

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年7月29日から2026年7月24日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス） 米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株 マネーインカム・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■米国の小型株を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■高い参入障壁を有し、持続的な成長が期待できるハイクオリティ企業を徹底的なボトム・アップ・リサーチによって選択し、運用を行います。 ■原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年7月24日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

# 米国の小型ハイクオリティ ファンド(資産成長型)

## 【運用報告書(全体版)】

(2022年7月26日から2023年7月24日まで)

第 12 期

決算日 2023年7月24日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

#### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

#### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、円換算ベース)		公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配)円	税込 分配金 円	期中 騰落率 %	期中 騰落率 %	期中 騰落率 %			
8期 (2019年7月24日)	28,609	0	1.3	302.01	△ 9.9	0.0	96.7	1,458
9期 (2020年7月27日)	29,929	0	4.6	283.21	△ 6.2	0.0	97.0	1,336
10期 (2021年7月26日)	40,451	0	35.2	450.13	58.9	0.0	97.7	1,384
11期 (2022年7月25日)	43,376	0	7.2	458.37	1.8	0.0	97.5	1,209
12期 (2023年7月24日)	49,635	0	14.4	526.21	14.8	0.0	97.1	1,656

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、円換算ベース)		公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2022年7月25日	円 43,376	% —	円 458.37	% —	% 0.0	% 97.5
7月末	44,168	1.8	469.94	2.5	0.0	96.2
8月末	44,414	2.4	481.36	5.0	0.0	96.1
9月末	42,682	△ 1.6	452.96	△ 1.2	0.0	97.0
10月末	46,763	7.8	509.88	11.2	0.0	97.7
11月末	44,697	3.0	476.21	3.9	0.0	97.3
12月末	41,698	△ 3.9	441.90	△ 3.6	0.0	97.4
2023年1月末	42,817	△ 1.3	461.84	0.8	0.0	97.0
2月末	45,273	4.4	485.47	5.9	0.0	96.3
3月末	43,163	△ 0.5	442.52	△ 3.5	0.0	95.1
4月末	42,918	△ 1.1	443.09	△ 3.3	0.0	96.9
5月末	44,558	2.7	466.78	1.8	0.0	97.2
6月末	49,286	13.6	515.07	12.4	0.0	97.2
(期末) 2023年7月24日	円 49,635	% 14.4	円 526.21	% 14.8	% 0.0	% 97.1

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	43,376円
期末	49,635円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+14.4% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、ラッセル2000インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。

これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因(2022年7月26日から2023年7月24日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として米国の小型株等に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

#### 上昇要因

- 株式市場が上昇したこと
- 情報技術やヘルスケアセクターを中心に銘柄選択が奏功したこと

#### 下落要因

- 米国の銀行不安の高まりを受け下落した地銀銘柄を保有していたこと

投資環境について（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

期間における米国株式市場は上昇しました。為替市場では米ドル・円相場は横ばい圏で推移しました。

### 米国株式市場

期を通じて、米国株式市場は上昇しました。

期間のはじめは、世界の中央銀行が急ピッチで利上げを進める中、景気減速懸念が強まりました。その後、インフレ（物価上昇）が鈍化し、利上げへの警戒感が和らいだことが上昇要因となりました。米国地方銀行の破綻が不安感を高める局面もありましたが、結果的に株式市場の底割れ要因にはなりませんでした。また、生成AI（人工知能）の利用拡大への期待が高まったことも、ハイテク関連銘柄中心に追い風となりました。

### 為替市場

期を通じて、為替市場は方向感なく推移し、米ドル・円相場は横ばい圏で推移しました。

米国のインフレ鈍化が米ドル安・円高要因となる一方で、日本銀行が緩和的な金融政策姿勢を維持したことが米ドル高・円安要因となりました。

ポートフォリオについて（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

## 当ファンド

期を通じて、「ニューバーガー・パーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）」を高位に組み入れました。

ニューバーガー・パーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）

### ●株式組入比率

株式の組入比率は高位を維持しました。

### ●国別配分

主に米国株式への投資を行いました。

### ●通貨別配分

主に米ドル建て資産への投資を行いました。

### ●業種配分

米国地方銀行の破綻を受けた不安感の高まりから、金融の組入比率を引き下げました。

また、上昇率が高かった銘柄中心に利益確定を進め、情報技術やコミュニケーション・サービスの組入比率を引き下げました。

一方で、相対的に割安と判断した銘柄中心に、資本財・サービス、エネルギーの組入比率を引き上げました。

### ●個別銘柄

米国地方銀行の破綻を受けた不安感の高まりから、米国の地方銀行銘柄の組入比率を引き下げました。具体的には、バンク・オブ・ハワイ（金融）、グレーシャー・バンク・オブ・ハワイ（金融）といった銘柄です。

一方で、長期にわたる投資不足から需給ひっ迫が期待できる深海油田開発関連銘柄を購入しました。具体的には、タイドウォーター（エネルギー）、オーシャニアリング・インターナショナル（エネルギー）といった銘柄です。

### ●ポートフォリオの特性

クオリティの高い米国小型株式にフォーカスしたポートフォリオを維持しました。

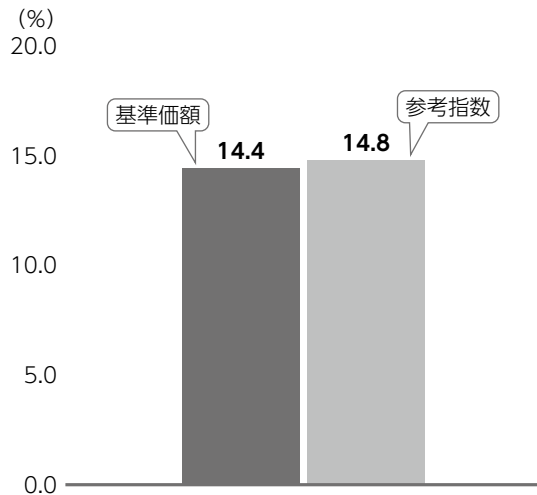
## マネーインカム・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

ベンチマークとの差異について（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

### 基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてラッセル2000インデックス（配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第12期
当期分配金	0
（対基準価額比率）	（0.00%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	39,635

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド(JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)」を高位に組み入れて運用を行います。

### ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド (JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)

これまでの大幅利上げや銀行不安による貸出抑制といった逆風にも関わらず米国経済の足腰は強く、当面は金融引き締め局面が継続するとの見方が強まっています。

一方で、株式市場では一部の大型銘柄への資金集中が鮮明化しており、こうした流れが反転する局面では株式市場の変動性が高まる可能性があるといえます。年後半以

降、債務上限引き上げと引き換えに合意された歳出抑制という重石が加わることで、米国経済への下押し圧力が強まるとみえます。投資家センチメント(投資家心理)の高原状態が続いているものの、慎重に株価バリュエーション(投資価値評価)を見極めることが重要であると考えます。

当面は、企業の自律成長力やキャッシュフロー創出力が問われる局面が続くとの見方から、徹底したボトムアップ・リサーチを通じて、競争優位性のある中小型企业を発掘し、投資する方針です。

### マネーインカム・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。



## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### 1万口当たりの費用明細（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>533円</b>	<b>1.196%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> 期中の平均基準価額は44,607円です。
（投信会社）	(127)	(0.285)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(391)	(0.878)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(15)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(－)	(－)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>3</b>	<b>0.008</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(－)	(－)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(3)	(0.008)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>537</b>	<b>1.203</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

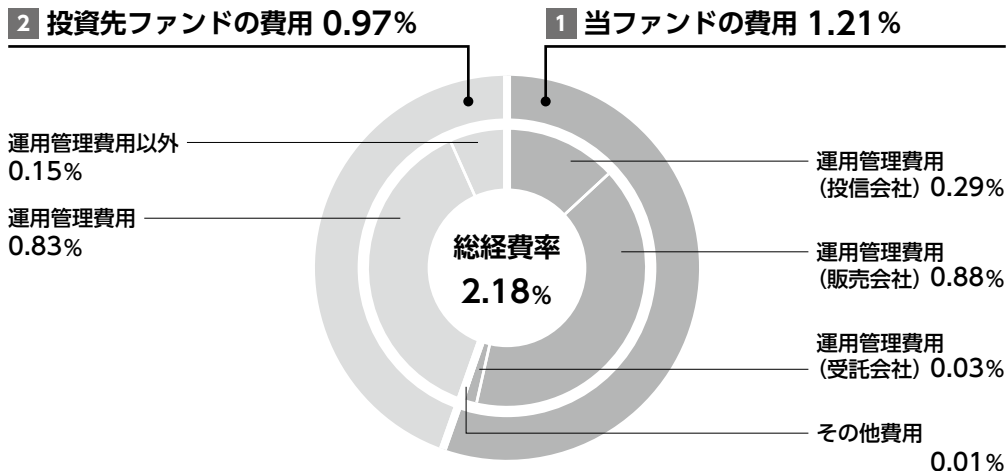
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率 (1 + 2)		2.18%
1	当ファンドの費用の比率	1.21%
2	投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.83%
	投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15%

※1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、シェアクラスの経費率です。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を、目論見書に記載している料率にもとづき区別しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.18%です。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 当期中の売買及び取引の状況（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

#### 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	111,692,251	572,680	71,757,331	390,100

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

### ■ 利害関係人との取引状況等（2022年7月26日から2023年7月24日まで）

#### 利害関係人との取引状況

#### 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

#### マネーインカム・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公 社 債	百万円 2,633	百万円 853	% 32.4	百万円 -	百万円 -	% -

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年7月26日から2023年7月24日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 組入れ資産の明細（2023年7月24日現在）

#### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	口 232,307,279	口 272,242,199	千円 1,608,788	% 97.1
合 計	232,307,279	272,242,199	1,608,788	97.1

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

#### (2) 親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーインカム・マザーファンド	千口 297	千口 297	千円 299

※マネーインカム・マザーファンドの期末の受益権総口数は2,092,767,794口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2023年7月24日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 1,608,788	% 94.3
マネーインカム・マザーファンド	299	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	97,733	5.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,706,820	100.0

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年7月24日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	1,706,820,832円
コール・ローン等	57,633,168
投資証券（評価額）	1,608,788,050
マネーインカム・マザーファンド（評価額）	299,614
未 収 入 金	40,100,000
(B) 負 債	50,245,403
未 払 解 約 金	41,695,573
未 払 信 託 報 酬	8,495,146
そ の 他 未 払 費 用	54,684
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,656,575,429
元 本	333,749,135
次 期 繰 越 損 益 金	1,322,826,294
(D) 受 益 権 総 口 数	333,749,135口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	49,635円

※当期における期首元本額278,772,819円、期中追加設定元本額152,352,468円、期中一部解約元本額97,376,152円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ 損益の状況

（自2022年7月26日 至2023年7月24日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 19,496円
受 取 利 息	3,112
支 払 利 息	△ 22,608
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	222,966,083
売 買 益 損	247,135,172
売 買 損 益	△ 24,169,089
(C) 信 託 報 酬 等	△ 15,288,934
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	207,657,653
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	193,360,697
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	921,807,944
(配 当 等 相 当 額)	( 557,534,007)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 364,273,937)
(G) 合 計 (D + E + F)	1,322,826,294
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	1,322,826,294
追 加 信 託 差 損 益 金	921,807,944
(配 当 等 相 当 額)	( 557,534,025)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 364,273,919)
分 配 準 備 積 立 金	401,036,358
繰 越 損 益 金	△ 18,008

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	207,662,941
(c) 収益調整金	921,807,944
(d) 分配準備積立金	193,373,417
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,322,844,302
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	39,635.89
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

### ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 組入れ投資信託証券の内容

#### 投資信託証券の概要

ファンド名	ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス)
形態	アイルランド籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株
運用の基本方針	米国の小型株を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> <li>・同一発行体の株式への投資割合は、純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・非流動性資産への投資は行いません。</li> <li>・同一業種の株式への投資割合は、純資産総額の20%以内とします。</li> </ul>
分配方針	年4回（3月、6月、9月、12月の最終日、休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針です。
運用管理費用	<p>運用報酬 純資産総額に対して年0.85%程度*</p> <p>*上記のほか、管理および保管に要する費用などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
その他の費用	<p>ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えられとされる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
管理会社	ニューバーガー・バーマン・アセット・マネジメント・アイルランド・リミテッド
副投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス）」をシェアクラスとして含む「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 損益計算書（2022年1月1日から2022年12月31日まで）

	(米ドル)
収益	
受取利息	161, 231
受取配当金	5, 705, 571
その他収益	9, 340
損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債に係る純損益	(155, 375, 348)
	(149, 499, 206)
費用	
管理報酬	6, 754, 678
販売報酬	729, 500
管理事務代行報酬	462, 685
コミットメント・フィー	78, 869
カストディアン・フィー	13, 116
保管報酬	30, 452
専門家報酬	132, 690
役員報酬	6, 008
取引費用	283, 573
監査報酬	3, 785
付加価値税還付	(2, 706)
その他費用	12, 304
費用合計	8, 504, 954
金融費用	
支払利息	2, 396
	2, 396
源泉徴収税	1, 678, 872
	1, 678, 872
償還可能参加型持分の保有者に帰属する運用による損益	(159, 685, 428)

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 投資明細表（2022年12月31日現在）

損益を通じて公正価値評価される金融資産

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
<b>株式 97.70% (2021年12月31日付: 98.77%)</b>			
<b>米ドル</b>			
23,321	AAON Inc	1,756,538	0.30
174,540	Abcam Plc ADR	2,715,842	0.46
41,247	Advanced Energy Industries Inc	3,538,168	0.60
169,790	American Software Inc Class A	2,492,517	0.42
55,286	AMERISAFE Inc	2,873,213	0.48
43,981	AptarGroup Inc	4,837,030	0.82
48,728	Artisan Partners Asset Management Inc Class A	1,447,222	0.24
49,904	Asbury Automotive Group Inc	8,945,292	1.51
37,464	Aspen Technology Inc	7,695,106	1.30
8,785	Atrion Corp	4,914,768	0.83
96,757	Bank of Hawaii Corp	7,504,473	1.27
143,205	Bio-Techne Corp	11,868,830	2.00
55,866	BOK Financial Corp	5,798,332	0.98
43,915	Bright Horizons Family Solutions Inc	2,771,036	0.47
5,809	Cable One Inc	4,135,195	0.70
36,373	Cactus Inc Class A	1,828,107	0.31
86,313	Certara Inc	1,387,050	0.23
45,322	Chase Corp	3,909,476	0.66
22,710	Chemed Corp	11,591,865	1.96
57,821	Church & Dwight Co Inc	4,660,951	0.79
97,389	Community Bank System Inc	6,130,638	1.03
49,139	CommVault Systems Inc	3,087,895	0.52
12,866	CRA International Inc	1,575,184	0.27
52,006	CSW Industrials Inc	6,029,056	1.02
64,609	Cullen/Frost Bankers Inc	8,638,223	1.46
221,458	CVB Financial Corp	5,702,544	0.96
197,254	Driven Brands Holdings Inc	5,387,007	0.91
60,002	Eagle Materials Inc	7,971,266	1.35
64,410	Element Solutions Inc	1,171,618	0.20
17,097	ESAB Corp	802,191	0.14
106,709	Exponent Inc	10,573,795	1.78
18,614	Fair Isaac Corp	11,141,968	1.88
123,463	First Financial Bankshares Inc	4,247,127	0.72
69,441	FirstService Corp	8,509,995	1.44
63,636	Floor & Decor Holdings Inc Class A	4,430,975	0.75
110,747	FormFactor Inc	2,461,906	0.42
60,813	Forward Air Corp	6,378,676	1.08
103,406	Fox Factory Holding Corp	9,433,729	1.59
50,393	FTI Consulting Inc	8,002,408	1.35



## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
<b>株式 97.70% (2021年12月31日付: 98.77%) (続き)</b>			
<b>米ドル (続き)</b>			
166,054	Glacier Bancorp Inc	8,206,389	1.39
80,898	Graco Inc	5,441,199	0.92
94,257	Grocery Outlet Holding Corp	2,751,362	0.46
132,082	Haemonetics Corp	10,388,249	1.75
70,236	Hagerty Inc Class A	590,685	0.10
30,319	Hamilton Lane Inc Class A	1,936,778	0.33
354,860	Hayward Holdings Inc	3,335,684	0.56
215,788	Hillman Solutions Corp	1,555,832	0.26
44,396	Houlihan Lokey Inc Class A	3,869,555	0.65
22,637	ICON Plc	4,397,237	0.74
8,829	IDEXX Laboratories Inc	3,601,879	0.61
35,591	Jack Henry & Associates Inc	6,248,356	1.05
38,515	Kadant Inc	6,841,419	1.15
136,392	Kirby Corp	8,776,825	1.48
59,043	Lakeland Financial Corp	4,308,368	0.73
201,359	Lattice Semiconductor Corp	13,064,172	2.21
49,255	LCI Industries	4,553,625	0.77
40,025	Lindsay Corp	6,518,071	1.10
38,848	Littelfuse Inc	8,554,330	1.44
91,453	Manhattan Associates Inc	11,102,394	1.87
14,024	MarketAxess Holdings Inc	3,911,153	0.66
96,460	Matador Resources Co	5,521,370	0.93
67,970	MKS Instruments Inc	5,759,098	0.97
116,994	Model N Inc	4,745,277	0.80
92,496	National Instruments Corp	3,413,102	0.58
225,995	NetScout Systems Inc	7,347,097	1.24
65,301	Nexstar Media Group Inc Class A	11,429,634	1.93
27,315	Nordson Corp	6,493,322	1.10
49,628	Novanta Inc	6,742,956	1.14
70,018	Oceaneering International Inc	1,224,615	0.21
25,810	Omega Flex Inc	2,408,589	0.41
44,405	Pool Corp	13,424,964	2.27
137,447	Power Integrations Inc	9,857,699	1.66
83,457	Prosperity Bancshares Inc	6,065,655	1.02
32,336	Quaker Chemical Corp	5,396,878	0.91
82,216	Qualys Inc	9,227,102	1.56
49,356	RBC Bearings Inc	10,332,679	1.74
116,393	Richelieu Hardware Ltd	3,110,514	0.52
48,940	RLI Corp	6,424,354	1.08
120,445	Rollins Inc	4,401,060	0.74

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
<b>株式 97.70% (2021年12月31日付: 98.77%) (続き)</b>			
<b>米ドル (続き)</b>			
72,432	Simulations Plus Inc	2,648,838	0.45
26,752	SiteOne Landscape Supply Inc	3,138,545	0.53
109,215	Sitio Royalties Corp Class A	3,150,853	0.53
731,505	Southwestern Energy Co	4,279,304	0.72
79,211	SPS Commerce Inc	10,173,069	1.72
9,858	SPX Technologies Inc	647,178	0.11
76,310	Stock Yards Bancorp Inc	4,958,624	0.84
86,641	TechTarget Inc	3,817,402	0.64
56,006	Tetra Tech Inc	8,131,511	1.37
2,178	Texas Pacific Land Corp	5,105,733	0.86
67,670	Texas Roadhouse Inc Class A	6,154,587	1.04
88,760	Toro Co	10,047,632	1.70
22,816	Tractor Supply Co	5,132,916	0.87
47,125	Transcat Inc	3,339,749	0.56
16,052	Tyler Technologies Inc	5,175,325	0.87
32,133	UFP Technologies Inc	3,788,159	0.64
147,572	United Community Banks Inc	4,987,934	0.84
131,443	Utz Brands Inc	2,084,686	0.35
38,078	Valmont Industries Inc	12,591,252	2.13
170,377	Vertex Inc Class A	2,472,170	0.42
19,646	Watsco Inc	4,899,712	0.83
32,759	WD-40 Co	5,281,078	0.89
34,763	West Pharmaceutical Services Inc	8,181,472	1.38
63,455	XPEL Inc	3,811,107	0.64
12,301	Zebra Technologies Corp Class A	3,154,099	0.53
	<b>株式合計</b>	<b>578,779,674</b>	<b>97.70</b>
	<b>投資合計</b>	<b>578,779,674</b>	<b>97.70</b>

為替先渡契約0.16% (2021年12月31日付: 0.02%)

受取額	支払額	満期日	取引相手	契約数	未実現利益 米ドル	純資産比率 (%)
<i>AUD Hedged Classes</i>						
AUD 477,858	US\$ 305,029	18/01/2023	Goldman Sachs International	6	19,225	0.00
AUD 237,962	US\$ 156,448	18/01/2023	UBS AG	3	5,023	0.00
AUD 5,227,021	US\$ 3,396,445	18/01/2023	Westpac Banking Corp	54	150,395	0.03
US\$ 137,261	AUD 200,493	18/01/2023	Westpac Banking Corp	5	1,214	0.00
<i>EUR Hedged Classes</i>						
€ 797,852	US\$ 817,439	18/01/2023	Goldman Sachs International	6	34,929	0.01
€ 49,331	US\$ 49,459	18/01/2023	UBS AG	1	3,243	0.00
€ 8,455,000	US\$ 8,455,267	18/01/2023	Westpac Banking Corp	39	577,461	0.10

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

### 為替先渡契約0.16% (2021年12月31日付: 0.02%) (続き)

受取額	支払額	満期日	取引相手	契約数	未実現利益 米ドル	純資産比率 (%)
<i>ZAR Hedged Classes</i>						
US\$ 56,480	ZAR 959,525	18/01/2023	Goldman Sachs International	2	158	0.00
US\$ 1	ZAR 14	18/01/2023	Westpac Banking Corp	1	0	0.00
ZAR 44,731,700	US\$ 2,493,183	18/01/2023	Goldman Sachs International	14	132,448	0.02
ZAR 3,181,791	US\$ 177,070	18/01/2023	UBS AG	6	9,693	0.00
ZAR 6,298,928	US\$ 354,064	18/01/2023	Westpac Banking Corp	54	15,668	0.00
<b>為替先渡契約に係る未実現利益合計</b>					<b>949,457</b>	<b>0.16</b>
					公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
<b>損益を通じて公正価値評価される金融資産合計</b>					<b>579,729,131</b>	<b>97.86</b>

損益を通じて公正価値評価される金融負債

### 為替先渡契約(0.04%) (2021年12月31日付 (0.08%))

受取額	支払額	満期日	取引相手	契約数	未実現損失 米ドル	純資産比率 (%)
<i>AUD Hedged Classes</i>						
AUD 189,181	US\$ 129,301	18/01/2023	Goldman Sachs International	4	(931)	(0.00)
AUD 129,888	US\$ 88,587	18/01/2023	Westpac Banking Corp	6	(452)	(0.00)
US\$ 494,705	AUD 752,867	18/01/2023	Goldman Sachs International	8	(16,159)	(0.00)
US\$ 93,049	AUD 140,205	18/01/2023	UBS AG	2	(2,087)	(0.00)
US\$ 573,228	AUD 879,513	18/01/2023	Westpac Banking Corp	40	(23,574)	(0.01)
<i>EUR Hedged Classes</i>						
€ 131,938	US\$ 141,455	18/01/2023	Goldman Sachs International	1	(502)	(0.00)
€ 42,205	US\$ 45,119	18/01/2023	Westpac Banking Corp	1	(30)	(0.00)
US\$ 416,463	€ 412,812	18/01/2023	Goldman Sachs International	4	(24,555)	(0.01)
US\$ 156,422	€ 148,525	18/01/2023	UBS AG	2	(2,252)	(0.00)
US\$ 2,677,688	€ 2,627,912	18/01/2023	Westpac Banking Corp	40	(129,792)	(0.02)
<i>ZAR Hedged Classes</i>						
US\$ 248,110	ZAR 4,445,099	18/01/2023	Goldman Sachs International	7	(12,805)	(0.00)
US\$ 198,778	ZAR 3,437,271	18/01/2023	UBS AG	4	(2,980)	(0.00)
US\$ 468,638	ZAR 8,334,513	18/01/2023	Westpac Banking Corp	42	(20,576)	(0.00)
ZAR 15,442	US\$ 911	18/01/2023	Westpac Banking Corp	3	(4)	(0.00)
<b>為替先渡契約に係る未実現損失合計</b>					<b>(236,699)</b>	<b>(0.04)</b>

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融負債（続き）

	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
損益を通じて公正価値評価される金融負債合計	(236,699)	(0.04)
損益を通じて公正価値評価される純金融資産	579,492,432	97.82
<b>その他純資産</b>	12,886,235	2.18
償還可能参加型持分の保有者に帰属する純資産	592,378,667	100.00

# マネーインカム・マザーファンド

第15期（2022年4月14日から2023年4月13日まで）

信託期間	無期限（設定日：2008年3月31日）
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		公社債比率	純資産額
	期騰落率	中率	無担保コール翌日物	期騰落率		
	円	%		%	%	百万円
11期（2019年4月15日）	10,101	△0.1	100.85	△0.1	72.5	2,495
12期（2020年4月13日）	10,093	△0.1	100.80	△0.0	70.2	2,641
13期（2021年4月13日）	10,084	△0.1	100.76	△0.0	76.3	2,276
14期（2022年4月13日）	10,079	△0.0	100.73	△0.0	76.7	1,950
15期（2023年4月13日）	10,076	△0.0	100.69	△0.0	76.0	2,004

※無担保コール翌日物は、設定時を100として日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

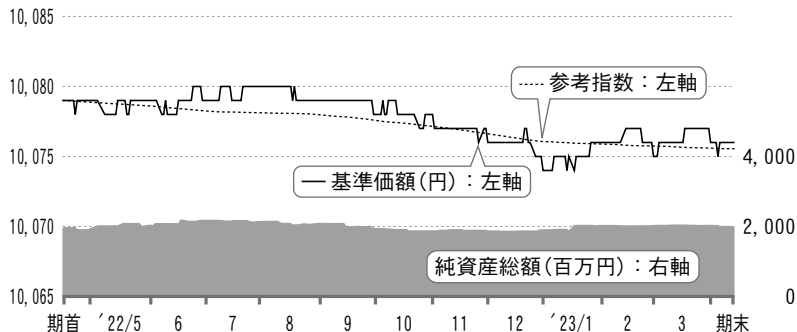
年月日	基準価額		(参考指数)		公社債比率
	騰落率	率	無担保コール翌日物	騰落率	
(期首) 2022年4月13日	円	%		%	%
	10,079	—	100.73	—	76.7
4月末	10,079	0.0	100.73	△0.0	76.9
5月末	10,079	0.0	100.72	△0.0	74.3
6月末	10,079	0.0	100.72	△0.0	71.7
7月末	10,080	0.0	100.72	△0.0	72.7
8月末	10,079	0.0	100.72	△0.0	74.6
9月末	10,078	△0.0	100.71	△0.0	76.8
10月末	10,078	△0.0	100.71	△0.0	72.6
11月末	10,076	△0.0	100.70	△0.0	72.5
12月末	10,074	△0.0	100.70	△0.0	75.2
2023年1月末	10,076	△0.0	100.70	△0.0	74.4
2月末	10,075	△0.0	100.69	△0.0	74.7
3月末	10,076	△0.0	100.69	△0.0	74.4
(期末) 2023年4月13日	10,076	△0.0	100.69	△0.0	76.0

※騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2022年4月14日から2023年4月13日まで）

### 基準価額等の推移



期首	10,079円
期末	10,076円
騰落率	-0.0%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、無担保コール翌日物です。

※無担保コール翌日物は、日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2022年4月14日から2023年4月13日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

### 下落要因

- ・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2022年4月14日から2023年4月13日まで)

短期金利は低下しました。

世界的にインフレが高止まりを続けたことや、欧米中央銀行による大幅な利上げの継続を背景に円安が進行したことから、国内でも物価上昇率が拡大し、CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は一時、前年比＋4%台まで上昇しました。しかし、日銀はコストプッシュ型の物価上昇は持続的でないとの見方から、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

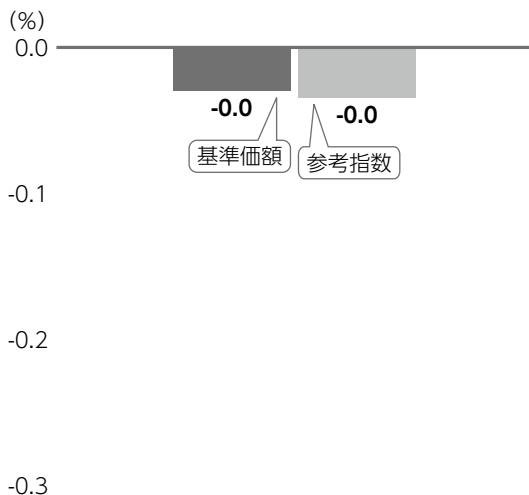
国庫短期証券3ヵ月物利回りは、年末越え運用ニーズが高まった10月や、欧米での金融不安の影響でリスク回避の動きが強まった3月に、一時的に大きく低下する局面もありました。しかし、日銀が需給動向を勘案し、短期国債の買入れ額を調整したことから、利回りは期を通じて概ねレンジ推移となりました。

▶ ポートフォリオについて (2022年4月14日から2023年4月13日まで)

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年4月14日から2023年4月13日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数として無担保コール翌日物を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

CPIコアの前年比伸び率は、政策効果によって+3%台に低下しており、先行きは原油高などのコストプッシュ要因の緩和によって減速基調となる見通しです。日銀はコストプッシュ型の物価上昇は継続的でないとの見方を維持し、マイナス金利政策を継続する見込みです。従って、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは、引き続きマイナス圏での推移を想定します。

以上の見通しの下、残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2022年4月14日から2023年4月13日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.001% (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	0	0.001	

期中の平均基準価額は10,078円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年4月14日から2023年4月13日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	375,039	(400,000)
	特殊債証券	1,982,926	100,658 (1,821,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2022年4月14日から2023年4月13日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



## マネーインカム・マザーファンド

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年4月14日から2023年4月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2023年4月13日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	273,000 ( - )	274,025 ( - )	13.7 ( - )	- ( - )	- ( - )	- ( - )	13.7 ( - )
特殊債券（除く金融債券）	1,245,000 (1,245,000)	1,248,494 (1,248,494)	62.3 (62.3)	- ( - )	- ( - )	- ( - )	62.3 (62.3)
合 計	1,518,000 (1,245,000)	1,522,520 (1,248,494)	76.0 (62.3)	- ( - )	- ( - )	- ( - )	76.0 (62.3)

※（ ）内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘	柄	期		末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
			%	千円	千円	
国 債 証 券	329	10年国債	0.8000	100,000	100,173	2023/06/20
	332	10年国債	0.6000	173,000	173,852	2023/12/20
小		計	-	273,000	274,025	-
特殊債券（除く金融債券）	189	政保道路機構	0.5410	200,000	200,039	2023/04/28
	190	政保道路機構	0.6050	127,000	127,115	2023/05/31
	2	政保新関西空港	0.8820	118,000	118,225	2023/06/27
	50	政保地方公共団	0.9110	300,000	300,753	2023/07/14
	195	政保道路機構	0.9110	100,000	100,290	2023/07/31
	200	政保道路機構	0.8010	100,000	100,387	2023/09/29
	202	政保道路機構	0.6990	100,000	100,408	2023/10/31
	23	政保政策投資C	0.6450	200,000	201,274	2024/03/18
小		計	-	1,245,000	1,248,494	-
合		計	-	1,518,000	1,522,520	-

## ■ 投資信託財産の構成

(2023年4月13日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	1,522,520	75.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	493,039	24.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,015,559	100.0

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年4月13日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,015,559,930円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	491,077,982
公 社 債(評価額)	1,522,520,077
未 収 利 息	1,796,508
前 払 費 用	165,363
(B) 負 債	11,231,970
未 払 解 約 金	11,230,000
そ の 他 未 払 費 用	1,970
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,004,327,960
元 本	1,989,263,317
次 期 繰 越 損 益 金	15,064,643
(D) 受 益 権 総 口 数	1,989,263,317口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,076円

※当期における期首元本額1,935,317,393円、期中追加設定元本額938,745,932円、期中一部解約元本額884,800,008円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMAM・グローバルバランスファンド(機動的資産配分型)	171,629,556円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020(4資産タイプ)	94,363,204円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025(4資産タイプ)	212,524,739円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030(4資産タイプ)	137,225,742円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035(4資産タイプ)	49,707,035円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040(4資産タイプ)	36,162,259円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045(4資産タイプ)	57,429,415円
米国小型ハイクオリティファンド(毎月決算型)	99,128円
米国小型ハイクオリティファンド(資産成長型)	297,384円
SMAM・マネーインカムファンド<適格機関投資家限定>	797,231,328円
SMAM・FGマネーファンドV.A<適格機関投資家限定>	432,593,527円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2022年4月14日 至2023年4月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,277,791円
受 取 利 息	9,496,194
支 払 利 息	△ 218,403
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△10,095,159
売 買 損 益	△10,095,159
(C) そ の 他 費 用 等	△ 20,240
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 837,608
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	15,339,844
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 6,844,924
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,407,331
(H) 合 計(D+E+F+G)	15,064,643
次 期 繰 越 損 益 金(H)	15,064,643

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。